

## 対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力計画供与式報告

### シャフリストン行政郡中央クリニック改修計画

平成29年10月19日、「シャフリストン行政郡中央クリニック改修計画」の供与式典が行われました。本案件実施対象のシャフリストン行政郡は3,000m以上の山々を有するファン山脈の北部に位置します。そのため特に冬季の生活環境は過酷であり、豪雪時には孤立しがちとなる場所です。

本計画対象の中央クリニックは1936年に設立され、行政郡一円から月に約3,200人の患者が訪れます。孤立しがちな過疎地域で基礎医療サービスを提供する同クリニックの重要性は高いですが、雨漏りが発生する、ドアや窓が破損している、床が凸凹であるなど、病棟は老朽化が著しく、患者にとっては劣悪な環境でした。

今般、本計画を通じて病棟の改修を行ったことにより、病院利用者はより良い医療環境を享受できるようになりました。



蜂蜜とパンによるタジキスタンの伝統的な歓迎を受ける筒井書記官。



シャフリストン行政郡長から日本の支援に対する感謝の意が示されました。



クリニックの医師から病院についての説明を受ける様子。



病院内の様子。